

## <臼杵小防災ノートを使って家族で話し合いました。>



### ○「非常持ち出し袋」点検について

- ・マスクを入れていなかったのが入った。(多数)
  - ・賞味期限が切れているものが多かったし、ボールペンがつかなくなったりしていたのでびっくりしました。新しいのを用意しようと思いました。
  - ・電池を入れかえた。余分に入れた。
  - ・ゴミ袋を入れた。
  - ・賞味期限が切れかけていた。(水、食料)年に一度は確認しようと思った。
  - ・非常持ち出し袋を備えて、必要なものを準備しておこうと思います。
  - ・防災ノートで確認しながら、子どもと一緒に再度避難場所の確認や持ち出し袋の点検をしたり実際に防寒グッズを使ってみたりと、家族で話すよい機会になりました。
  - ・防災バッグを買いました。防災ノートのチェックリストを見ると、不足しているものが多くありました。
  - ・1/22の地震の後に、もう一度防災バックを見直したつもりでしたが、チェック表を見ると全く準備ができていないことに気がつきました。
  - ・持ち出しリュックの確認をしました。水(ペットボトル)を追加しました。先日の地震で1年と4年が全く起きず…。起こして寝ぼけている中で避難することになるかも…と、考えさせられました。
  - ・ラジオの使い方を教えた。
  - ・必要なものばかりしか書いていないけど、やはり全てを持ち出しリュックに入れるのは量が多いなと感じました。実際、我が家のリュックもパンパンです。1/22の地震の時も、結局は懐中電灯をもち広い場所で待機することしか、すぐには対応できませんでした。
  - ・夏と冬で持つものが違うことに気づいた。
  - ・地震の後、すぐ点検しました。「防災ノートが役にたったね。」と話し合いました。
  - ・家の中で地震が起きた時に倒れてきそうなものは固定しておく。
  - ・日ごろから準備をしておく(必要なもの。よけいなものは×)
  - ・避難ルートの確認をする。
  - ・避難訓練をまじめにする。
- いろいろそろっていなかったのが、そろえたい。
- ・防寒着のサイズが小さかったのが、入れ替えをしました。
  - ・先日の地震をきっかけに防災リュックの中身を見直そうと思ったところだったので、チェックリストを参考にしました。
  - ・先日の地震で子どもたちの心が不安定になっていたのが、持ち出し袋の点検を行い安心しました。ネットで調べてみると、必要なものがサイトによってさまざまなので何を参考にしたらいいか困ったとき、防災ノートがとても役に立ちました。



- 家族で防災ノートを活用して話してみると、もう少し食べ物や水が必要かな?と思いました。
- 子どもが自分から進んでチェックしてくれました!
- 持ち出し袋のチェックリストを見ると足りないものがあり、買い足すことにしました。ただ、**かなりの量**になり、実際の災害時に持ち出せるのか不安です。5人家族に必要な量を考えると、まだ足りていないと思います。**優先順位を考えて**(難しいですが)、袋を詰めなおそうと思います。**重さを考え**ずにまとめていたので、子どもが持てる分を分けておくことにします。
- 連休中に家族分の持ち出し袋の中身を再確認しました。もしも避難生活が長くなったら**娯楽も必要**かと、トランプやUNO、好きな本、マンガも入れておくことにしました。また、家族の写真は、大人はあまり変化ないですが、子どもの顔や身長は幼子から青年になるにつれて成長著しいので、アップデートを忘れず行いたいと思います。
- 先日の地震の時、一人で寝ていた子どもを心配して見に行くと、布団で頭を守りじっとしていました。日頃の防災教育のおかげだと思います。一人であの揺れはとても怖かったと思いますが、**冷静に対応**できたのは防災の知識があったからだと思います。これからも防災教育を続けていただきたいと思います。
- 家族で話し合っ、バラバラでも一緒に会えるように**待ち合わせ場所**を話したりできました。
- 防災ノートの「おへやの点検クイズ」を参考に、家の**家具の配置**を見直しました。

